



ダブリン・ビール事情 <07/03 ダブリン訪問レポート>

(その1) 街中がギネス・ビール!

アイルランドの国民一人当たりビール消費量はチェコに次いで世界2位。ダブリンっ子は、ひたすらおしゃべりしながらギネスを飲み続け、観光客もそれにならう。ダブリンは、「街中がギネス」という感じだった。

スムーズでフレッシュな味わいは地元ならではの。ちなみに1パイント(約570ml)で通常4ユーロ強と安くはない。



必ず2度に分けて注ぐ。この状態で2分待って、再度注ぐとあのクリーミーな泡が!



ギネスのブルワリーはダブリン市内にある。本来工場見学は受けつけないが、特例で入れてもらった。右上から反時計回りに、ブルワリー棟の最も高い地点に登った初の日本人(?)、ブルーハウス、社員専用秘密トンネル(?)、発酵タンク、見渡す限りの50リットルケグの山。(充填はケグのみ。缶詰や壺詰は行っていない)



パブでひたすらギネスを飲む人々。我々もそれに習う。



「ギネスストアハウス」はダブリン観光では欠かせない人気スポット。最上階で、ブルワリーを眺めながらギネスを飲む人々。

ダブリンは街中ギネスだらけ。「ギネスTシャツ」や「ギネス絵はがき」はもちろん、ギネス専門グッズ・ショップが街中にある!





(その2) *BRX in GUINNESS Brewery*



今回のダブリン訪問は、きた産業・ルーツ機械研究所がギネスから受注した、ラボ用試験缶充填機（モデル名「BRX」）現地で最終充填テストを行うため。

ギネスが得意とする「ウィジット」（左の写真の白いボール）入りの缶ビールの充填機能を持った、モノブロック缶充填巻締装置です。



ルーツ機械研究所の「BRX」は、通常のビール充填・巻締めに加えて液体窒素滴下装置の組み込みが可能な小型缶充填機。

新製品開発やマーケティング用サンプル製造に最適。もちろんコマースシャルユースでの小規模製造にも利用可能。



充填されたビールは充填量、DO、缶内圧、巻締め状態等、品質基準に合致しているか厳しくチェック。すべての項目で無事クリア！



無事機械の引渡しも完了し関係者一同機械の前で晴れやかに記念撮影。長期にわたるプロジェクトだっただけに感慨もひとしお。高いハードルを何とか越えることができたこの経験は、貴重なものになりました。